

地下鉄
市バス

安全・安心は公営でこそ

民営化よりもホームの安全柵・地震・津波対策を急げ！

大阪市

地下鉄7路線30駅

止水扉設置に100億円計上

民間ビルからの浸水対策はどつする

私たちが地下鉄の安全・安心を求めてきた運動で、大阪市交通局はついに7路線30駅に5年間で最大100億円の予算を計上し、止水扉の設置などの浸水対策を本格化させることになりました。さらに、地下鉄ホーム事故対策には可動式安全柵の完備が必要です。



大阪府が8月公表した南海トラフ巨大地震の被害想定をもとに、全9路線123駅を調べたところ7路線30駅で浸水の恐れがあることがわかり、大阪市は民間ビルを除く、駅の入出口146カ所に浸水対策を実施し、変電所などにも津波対策をするとしています。

長・関西大学教授は、「営利企業は、利益につながる安全投資には消極的。民営化の議論の前に、浸水・水没対策を推進すべき」「大阪市の津波対策で必要なのは民間ビル。浸水を招く危険のある百貨店、銀行、オフィスビルなどの民間ビルが梅田だけでも300棟ある」と民間ビル対策の緊急性を訴えています。



長堀鶴見緑地線は全駅に可動柵が設置されている

JR北海道

民営化で大幅人員削減
ずさんな安全管理

JR北海道で特急列車の出火、貨物列車の脱線、レール幅の異常放置など事故・トラブルが続出。そのうえ、函館保線管理室の検査データを、国土交通省の特別保安監査の前日に改ざんしたことが明らかになりました。

民営化後、1万4000人いた労働者を半数の7100人にまで大幅に削減。レールの異常を267カ所も放置していたJR北海道は鉄道事業者として異常なほど無責任。同時に民営化と言いながら同社の株を100%保有している国が危険性を見逃してきた責任も重大です。



JR北海道の脱線火災事故の様子

大阪市営交通の会 《 第5号 》 2014年1月6日(月)

交通権の確立・大阪市営交通を守り発展させる会

連絡先／全日本年金者組合大阪府本部

Tel 06-6354-7207 Fax 06-6354-7746

E:mail o-nenkin@diamond.bforth.com



地下鉄

“売却のためなら、外資もファンドもOK”

「民営化」は「錬金術」だと橋下市長暴言!!

民営化案 3たび 継続審議

大阪市議会は12月13日、「地下鉄・バス民営化条例案」を3月、5月に
 続いて3たび「継続審議」としました。そして、地下鉄運賃の初乗り(1区)
 を20円値下げ、2区以上を10円値上げし、バス運賃も10円値上げする条
 例を可決しました(来年4月1日実施)。
 橋下徹市長の「10月までに民営化に同意しなければ、初乗り運賃をも
 とに戻す」という運賃を人質に民営化を迫る脅しの発言に、議会内外で
 反発が広がっています。

泉北高速鉄道 投資ファンド売却案否決 (2013年12月府議会)



松井知事が泉北高速鉄道を
 運営する第三セクター「大阪
 府都市開発」の株をアメリカの
 投資ファンド・ローンスターに
 売却する案が、大阪府議会で
 否決されました。維新の4人
 が造反した結果、賛成51票、
 反対53票でした。
 橋下市長は、このハゲタカファ
 ンドと言われる外資への売却案
 を支持、「地下鉄株売却のため
 なら外資もファンドもOK」と
 言い、さらに市バス路線の切り
 捨てと一体の市営地下鉄民営化
 を「錬金術だ」と発言しました。
 米系投資ファンドが西武ホー
 ルディングスの株買い増しで、
 西武線の廃止や西武ライオンズ
 の売却が持ち上がった時(20
 13年5月)、埼玉県や周辺市
 町村で「公共性に不安」の声が
 大きく出され、立ち消えになっ
 たことを、橋下市長はこの「否
 決」で思い出したことでしょう。

地下鉄とバスの一体運営でこそ 市民の足が守れる

市営地下鉄は、地下鉄駅とつ
 ながバス路線を維持するために、
 ここ数年30億円をバス会計に繰り
 入れてきました。ところが民営化
 方針へ転換するため「バス・地下
 鉄分離論」を持ち出して財政支
 援を打ち切り、2013年3月
 末、赤バスも廃止しました。
 赤バスの廃止、市バス路線・ダ
 イヤの削減により「買い物・通院・
 通浴・役所」難民が一気に増え
 ました。
 高齢化社会に向うなかで市民
 にとって、身近な交通手段である
 バスを守るためには地下鉄会計か
 らの財政支援が不可欠です。公
 営企業だからこそ市民のために地

下鉄、市バス、赤バス(福祉バス)
 の一体運営が出来るのです。市営
 地下鉄は、毎年200億円前後
 の黒字を出しています。黒字の地
 下鉄が赤字の市バスを支え、福
 祉バスの復活する一体運営でこそ
 市民の足が守れます。

地下鉄“値下げ”というが
 利用者の70%が値上げに

区数	現行	改定後
1区	200円	180円
2区	230円	240円
3区	270円	280円
4区	310円	320円
5区	360円	370円

(2014年4月1日実施)

